

# 令和7年度(2025年度)高校講座実施報告

(12月分)

令和8年5月25日

●群馬県 県立沼田高等学校(令和7年12月2日)

講演テーマ: 外務省で働くということ

講師: 大臣官房儀典総括官室 岡本 雅也 外務事務官



●埼玉県 県立杉戸高等学校(令和7年12月4日)

講演テーマ: 高校入学時には思ってもみなかった海外～外交官になるには、外交官になったら～

講師: 在ASEAN日本国代表部 中條一夫 公使



●岡山県 県立倉敷鷺羽高等学校(令和7年12月10日)

講演テーマ: 岡山から世界へ～国際人材育成講座

講師: 大臣官房在外公館課現地職員管理官室 小林龍一郎 現地職員管理官



●岡山県 私立方谷學舎高等学校(令和7年12月11日)

講演テーマ: 岡山から世界へ～国際人材育成講座

講師: 大臣官房在外公館課現地職員管理官室 小林龍一郎 現地職員管理官



●山形県 私立東北文教大学山形城北高等学校(令和7年12月17日)

講演テーマ: 外交という仕事ー国際交流の現場からー

講師: 大臣官房国内広報室 高田法子 課長補佐



●宮城県 私立古川高等学校(令和7年12月18日)

講演テーマ: 外交という仕事ー国際交流の現場からー

講師: 大臣官房国内広報室 高田法子 課長補佐



●東京都 私立日本体育大学荏原高等学校(令和7年12月19日)

講演テーマ: 外交について

講師: 大臣官房文化交流・海外広報課 村上友彦 上級課長補佐



●東京都 都立青梅総合高等学校(令和7年12月24日)

講演テーマ: 外交について

講師: アジア大洋州局地域政策参事官室 相馬安行 外務事務官

参加者からの感想(抜粋)

●外務省の仕事について今まで学ぶ機会がなかったのでとても良い機会となった。また、海外で働く大変さや、やりがいについても学ぶことができ、新しい知識を得ることができた。

●私もドイツ語を履修しているため、世界にはドイツ語話者が多いと知り、もっと話せるようになりたいと思った。

●言語をただ学ぶのではなく、実際に使われている場所の文化や、社会情勢を理解していきたい

と思った。

●様々な国で勤務をして、現地の人々のために奮闘している姿はとてもカッコいいと感じた。自分も人のために働きたいので、国際系の進路も考えてみたい。

●講師が外国語を学んだきっかけが「まわりのみんなが分からないから」という理由だったことに驚いた。そして、そのきっかけが今の職に繋がっていることを知り、すごい挑戦だと思った。

●実際に外国に行って体験したことなど、具体的な話を聞くことができいい経験になった。私も外国語を将来に活かしていきたいと思っているので、進路の参考にしたい。

●現地の言語や海外の自分が知らないことや文化を知るために職業を決めてそれを達成していることに感心した。自分も興味や関心から将来について考えたいと思った。

●講話内容が興味深かった。この何事にも全力で取り組み、挑戦し続けようと思った。

●海外の中でもアフリカには残念ながら特に馴染みがなくて、各国の特徴などを聞くことができより海外に対する興味が高まった。自分も英語以外の言語の学習に興味を持っていて、自分も将来学んだ言語をなにかの役に立てることが出来るのではないかと思った。